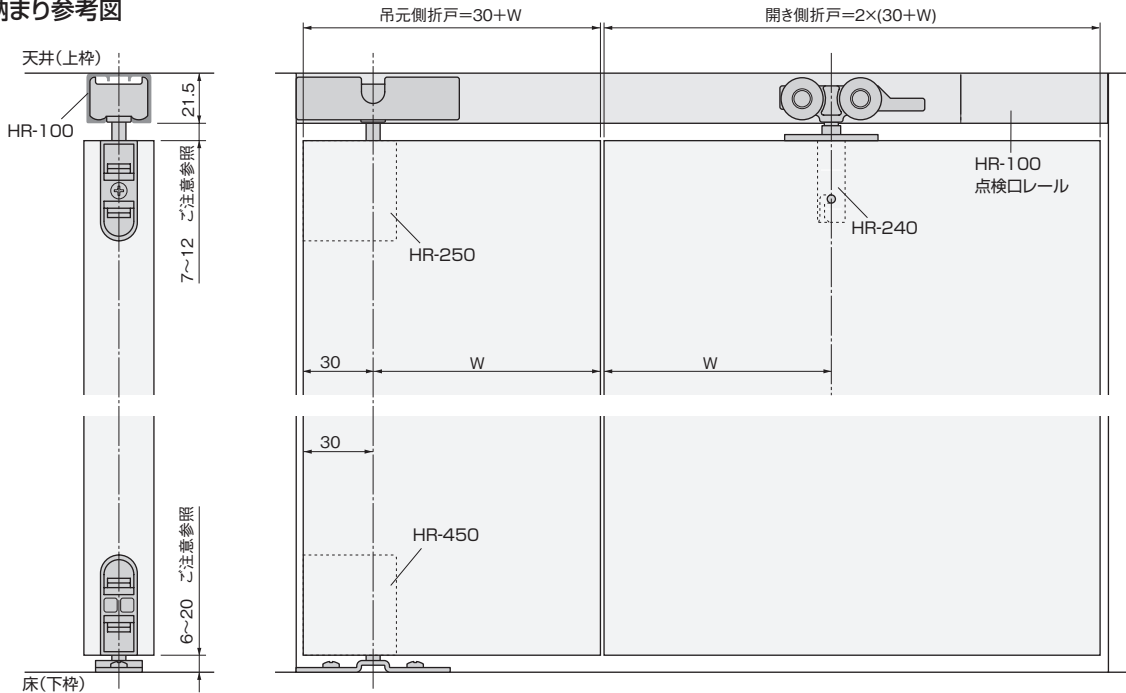


## 設計ガイド

### ■金具の納まり参考図



### ■戸と枠(またはレール)との必要すきま寸法

#### ●上下のすきま

A=上レールと戸とのすきま寸法=7~11  
 B=床と戸のすきま寸法=6~20

#### ●左右のすきま

C+E

使用丁番: HD-37、下表の戸幅は吊元側折戸の寸法です

戸厚/戸幅	250	300	350	400
30	5.5	5.2	4.9	4.7
33	6.5	6.1	5.9	5.6
35	7.3	6.8	6.5	6.3
40	9.3	8.7	8.3	8.0

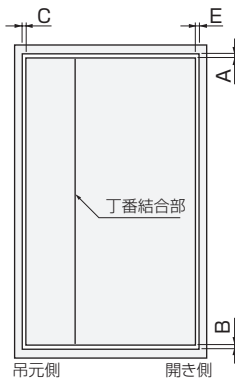
C(吊元側すきま寸法)

戸厚	C
30	3.5
33	4.2
35	4.7
40	6.1

\*丁番結合部のすきまは0mmの設定で大丈夫です。  
 \*以上の左右すきまは「上下の吊元側金具の軸位置=戸端から30mm」として算出しています。

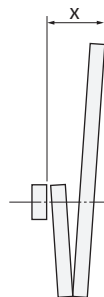
#### ご注意

上下のすきま寸法は、AとBの最小値どうしを足した寸法(=13mm)、あるいは最大値どうしを足した寸法(=32mm)に設定しますと、戸の上下調整ができませんのでご注意ください。  
 上下のすきま=Aの最小値+Bの最小値+調整に必要な寸法  
 13mm<上下のすきま<32mm  
 上下のすきま寸法は、次ページの施工ガイド通りの施工を基に設計しております。すきま寸法は、枠や床のたわみや、戸の反りの発生などを考慮のうえ余裕のある寸法を設定してください。



### ■戸を開けた時のX寸法

X寸法とは、開口部内に干渉する数値を表しています。

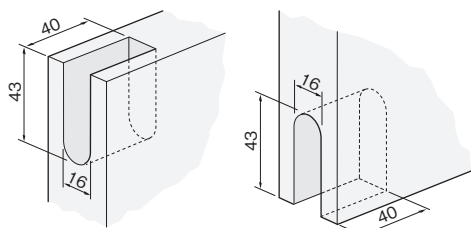


$$X = 99 + \frac{\text{戸厚}}{2} + \text{吊元側すきま寸法}$$

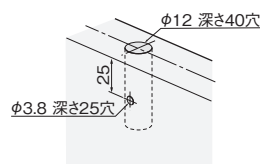
\*上記計算式は、「使用丁番HD-37」、「上下ピボットの軸位置=戸端から30mm」として算出しています。

### ■戸の加工寸法参考図

上部吊元固定金具(HR-250)  
 下部吊元固定金具(HR-450)  
 の取付け加工寸法



上部吊り車(HR-240)  
 の取付け加工寸法



丁番(HD-37)  
 の取付け加工寸法

